

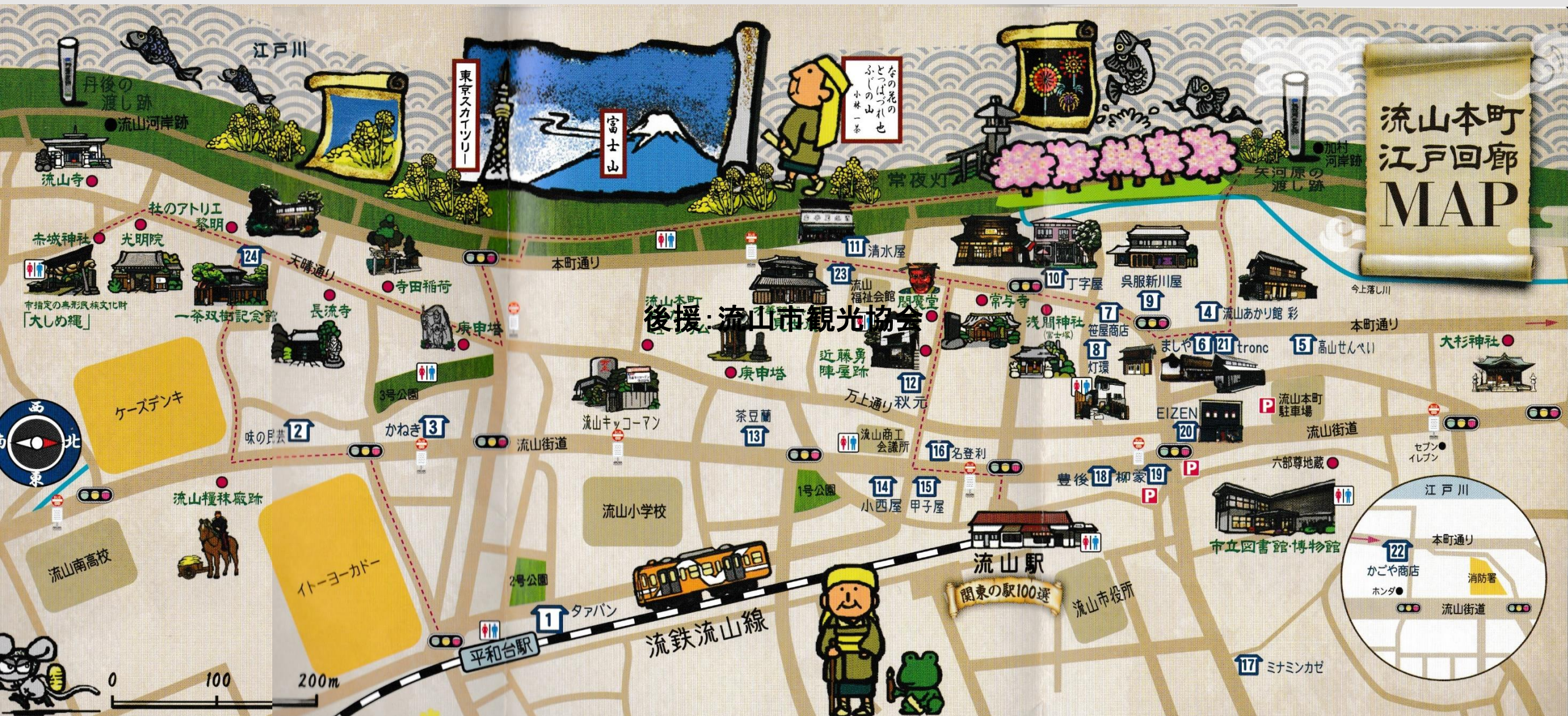
## 贅会有志特別企画第二弾!!

# 柏田道夫と歩く 小林一茶第二の故郷 流山本町江戸回廊ウォーキング

千葉県流山市流山本町は、江戸川沿いに位置し、江戸時代から明治大正にかけて商業の中心地として栄えていました。今も明治時代前後の土蔵造りの家屋と百数十年の歴史ある老舗が点在し、往時の面影を偲ばせています。

俳人小林一茶と、みりん醸造で財を成した五代目秋元三左衛門(俳号:双樹)は親交が深く、一茶はこの地を数十回訪れています。

「武士の家計簿」「武士の献立」の脚本家で著名な、贅会の会員柏田道夫氏は、2017年公開予定の映画「一茶」のシナリオも手がけています。今回は、柏田氏とともに、首都圏では珍しいローカル線流鉄流山線で冬の流山本町を訪れ、歴史的建造物を利用した万華鏡ギャラリーや新選組の近藤勇陣屋跡、パワースポット浅間神社の富士塚などをめぐり、締めくくりに一茶双樹記念館で柏田氏のミニトークショー「映画“一茶”シナリオ制作こぼれ話」を予定します。



出典:流山市観光協会発行「流山本町江戸回廊」パンフレットより

◆日時:2017年1月14日(土)

10時常磐線(千代田線)馬橋駅改札口集合

◆行程:

馬橋駅→(流鉄流山線)→鰯ヶ崎駅→東福寺→(流鉄流山線)→流山駅→昼食→近藤勇陣屋跡→閻魔堂→万華鏡ギャラリー見世蔵→浅間神社富士塚→江戸川土手→赤城神社→光明院→杜のアトリエ黎明→一茶双樹記念館→南流山駅 解散

※歩行概ね15,000歩程度 (歩きやすい服装、装備、靴でお越しください)

◆参加費:

2,500円程度(流鉄乗車券、昼食代、一茶双樹記念館入館料+茶菓代 ※往復の交通費は含まれません)

◆募集人員:先着20名<募集人員に達し次第締め切りといたします>

◆応募方法:贅会ホームページ「お問い合わせ」から、又はメールにて

メールアドレス:ishidatamikai@gmail.com

幹事 亀村:t.kamemura@gmail.com

Tel:080-9556-7145

